

七夕まつりに集う自衛隊協力者

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、7月9日（土）、毎年平塚市で開催される「湘南ひらつか七夕まつり」に合わせ実施された、平塚自衛官募集相談員会、隊友会湘南支部、父兄会湘南地区会の自衛隊協力3団体が主催する「自衛隊ひらつか七夕まつり懇親会」に参加した。

本懇親会は、日頃厳しい任務や活動を行っている自衛隊、その中でも特に、地域で募集広報等で頑張っている当事務所を応援しようとして約30年前から行われているもので、落合平塚市長、高山伊勢原市長をはじめ、地元選出国会・県・市町村議会議員、神奈川県に所在する各自衛隊部隊長等、約100名が参加した。

開催にあたり、各種イベント等で協力関係にある座間在日米陸軍軍楽隊（座間）の演奏ではじまった懇親会は大いに盛り上がり最後には、参加者全員で「同期の桜」を合唱し、地域の防衛基盤を支える協力者と自衛隊の「絆」をより強固なものにすることができた。

平塚地域事務所では、「今後も協力団体と連携し、防衛・防災基盤の拡充に努める」としている。



在日米陸軍軍楽隊の演奏



参加者で同期の桜を合唱

合同採用ガイダンス開催

神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 服部3陸佐）は、7月21日（木）、横浜市のシンボルの一つである開港記念会館で、横浜市消防局、神奈川県警察本部と合同で採用ガイダンスを実施した。

本ガイダンスは今回で3回目の開催となり、公安系の公務員を目指す約250名の高校生及び専門学校等の学生が来場した。説明会では、自衛官の仕事内容や採用試験制度、合わせて自衛隊の魅力について伝えることができた。また、広報ブースでは、質問コーナー及び制服試着コーナー等を設け、学生たちに自衛隊で仕事をすることをイメージしてもらった。参加した学生からは、「将来自衛隊で仕事を自分の強さを強くイメージできた」「知らない自衛隊の仕事内容が聞けてよかった。ぜひ受験したい」との声も聞かれ、大盛況のうちに終了した。

消防や県警の採用担当者からは、「是非、公安系の公務員を目指す学生たちに合同採用ガイダンスを継続して実施したい」との要望があり、来春には第4回の合同ガイダンスを開催する予定である。

横浜出張所は「今後も積極的に説明会等を企画し、優秀な人材の獲得に努めたい」としている。



採用担当者集合写真



各マスコット全員で敬礼！



大講堂にて説明

Jリーグサッカーイベントに参加

神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 服部3陸佐）は、7月23日（土）、横浜市港北区を本拠地とする横浜F・マリノスのホームゲームのイベントに、横須賀地方総監部の支援のもと募集広報活動を実施した。

本イベントは、横須賀市PR活動の一環で、海上自衛隊横須賀音楽隊が音楽演奏でイベントを盛り上げる中、広報ブースを訪れた方たちに、ちびっこ迷彩服ほ試着をはじめ、南極の石・氷の展示や自衛隊サッカー部の紹介を行い、合わせて募集パンフレットの配布や各種採用制度説明を実施した。訪れた方からは、「自衛隊の仕事は、幅広いですね」「自衛隊にもサッカー部があるんですね」などの声を聞くことができた。

横浜出張所は、「今後も、様々なイベントに参加して自衛隊の魅力を伝え、優秀な人材の獲得に努めたい」としている。



説明を熱心に聞くマリノスサポーター



氷を触るマリノスサポーター